

【様式3】

③食育の日の取組

提出都道府県名	静岡市
政令指定都市名	
取組市町村名	中田こども園
取組団体・企業名	
取組の名称	マグロの解体ショー
実施時期	10月21日
取組に該当する食育ピクトグラム（複数選択可）	<input checked="" type="checkbox"/> 1 みんなで楽しく食べよう  <input type="checkbox"/> 2 朝ごはんを食べよう  <input type="checkbox"/> 3 バランスよく食べよう  <input type="checkbox"/> 4 太りすぎないやせすぎない  <input type="checkbox"/> 5 よくかんで食べよう  <input type="checkbox"/> 6 手を洗おう  <input type="checkbox"/> 7 災害にそなえよう  <input checked="" type="checkbox"/> 8 食べ残しをなくそう  <input type="checkbox"/> 9 産地を応援しよう  <input checked="" type="checkbox"/> 10 食・農の体験をしよう  <input type="checkbox"/> 11 和食文化を伝えよう  <input type="checkbox"/> 12 食育を推進しよう 
取組内容	<p>【対象】幼児クラス 110名</p> <p>【目的】普段食べている魚が捌かれる工程を知る</p> <p>【実施内容】</p> <p>10月の食育のつどいでは、給食の材料を納品してくれている業者の方に、園児の目の前でマグロを解体していただきました。解体する前にまぐろに関するクイズを行ってくれ、英語で「ツナ」ということや、大きなものでは3mもの大きさになるという事などを学びました。</p> <p>当日のマグロは30kgもあり、その大きさにびっくりして歓声をあげていました。解体が進んでいくと、みんなが知っている刺身の形になり、「マグロの赤いところが出てきた！」「お寿司の上の形になったよ！」と興味を持ちながら観察している様子が見られ、解体が終わつた後は、マグロの頭やひれも触らせてもらいました。</p> <p>この日の給食は魚の昆布煮。給食のマグロは解体したものを使っていなかったのですが、子どもたちは「このマグロ、いつもよりおいしいね！」と言ったり、「魚の解体ショーフunny!」と食育のつどいを思い出したりしながら給食を食べていました。魚が捌かれる様子を目の前で見たり、実際に触ることができたりし、子どもたちにとって良い経験になったのではないかと思います。</p>